

つぎの ぶんしょうを よんで、もんだいに こたえましょう。

みなさんのくつには、ひもがついていますか。ひもがついていくつは、はくたびに、ひもをむすばなければなりません。すこしめんどうですね。どうして、くつにはひもがあるのでしょうか。ひもをむすぶと、くつが足にぴったりくっつきます。だから、はしっても、とんでも、くつがぬげにくくなります。また、足の大きさは、一人一人ちがいます。ひもがあれば、きつくしめたり、ゆるめたりして、じぶんの足にあわせることができます。

ひもがほどけたままだと、ふんでころんでしまうことがあります。くつをはいたら、ひもをしっかりむすびましょう。

(このもんだいのための かきおろし)

(一) ひもをむすぶと、くつはどうなりますか。「くつつきます」につづくように、ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

足	に	ぴ	っ	た	り				
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

(二) 「足の大きさは、一人一人ちがいます」とありますが、ひもがあるのと、どんなよいことがありますか。ア〜ウから一つえらびましょう。ア くつが大きくなる。イ じぶんの足にあわせることができる。ウ はやくはしれるようになる。

イ

(三) ひもがほどけたままだと、どうなることがありますか。ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

ふ	ん	で	こ	ろ	ん	で	し	ま	う
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(四) くつにひもがあると、はしったときに、どんなよいことがありますか。二十字までで、かきましょう。

	く	つ	が	ぬ	げ	に	く	く	な	る	こ	と	。	
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

【小I】国語 文章問題 説明文 I 答えと解説

問一（二十五点） 答え：足にぴったり

解説：二つ目のまとまりの「くつが足にぴったりくっつきます」から。

問二（二十五点） 答え：イ

解説：すぐあとの「じぶんの足にあわせることができます」から。

問三（二十五点） 答え：ふんでころんでしまう

解説：四つ目のまとまりから。

問四（二十五点） 答えの例：くつがぬげにくくなること。

解説：二つ目のまとまりから。「ぬげにくい」が入っていれば正かい。

採点のポイント（二つそろって満点、一つなら半分）

- ①くつが足にぴったりくっつく
- ②くつがぬげにくい